



■ 新年のご挨拶 JVCKWシニアクラブ 会長:高石 勝巳

会員の皆様、明けましておめでとうございます。

今年の日出度さは中くらいでしょうか。それともそれ以下でしょうか。昨年に引き続くコロナ禍も残念ながら全く収まっておりません。東京では年末の一日の感染者が1000名を優に超え、新年を迎えても更にその数は増えています。医療崩壊の危険性が都知事始め多くの首長から発せられるような状況になって、ようやく国は埼玉、千葉、東京、神奈川の一都三県を対象に1月8日から2月7日までの期間として、緊急事態宣言を発出しました。

また世界的にもこのコロナ禍は未だに猛威を振るって累計の感染者は1月8日時点で8,770万人、死者は189万人を数えています。そして欧米では多くの国・地域でロックダウンが実施されていて日本よりも数段厳しい生活を強いられています。

このような状況下にあってワクチンの開発は進んでおり、欧米では昨年末より実際に使用され始めました。数社が開発に成功し、どのワクチンも有効率は90%以上という優れたもの(通常のインフルエンザワクチンは50%程度らしい)ですので大いに期待が持たれます。日本においては早くも3月頃には使用されるとのことです。

さてそこで東京オリンピック・パラリンピックです。

昨年来多くの祭催事が延期または中止に追い込まれ、その最たるものは東京オリンピック・パラリンピックですが、1年延期された東京オリ・パラは7月23日に開催される予定で日本の政府・東京都・JOC並びにIOCは必ず実施すると決めております。最近の日本の世論調査では「開催する」「さらに1年延期する」「中止する」にほぼ3等分されているようです(12月・NHK)。(p2に続く)



開催まで残された6ヶ月余の中でワクチンが国民の過半に行き渡るのか、代表選手を選出できるのか(現時点で決定は120名、20%を選出)、諸外国から余すところなく選手が派遣されてくるのか等、開催費用の他にも多くの問題を抱えています。

かかる中であって多少無理をしてでもオリ・パラは予定通り開催すべきであろうと私は考えます。それはアスリートのためでもあります。それ以上に日本経済の更なる沈下を防ぐためでもあります。コロナが終息したら経済的に焼け野原となり失業者が溢れているという状況は絶対に避けるべきだと思います。

2021年はコロナ以外にも多事多難の年になりそうです。我々のシニアクラブもアフターコロナ、ニューノーマルなどに対応する活動が求められるでしょう。会員の皆様の一層のご健勝をご祈念すると共に、コロナ明けの活動に更なるご支援をお願い申し上げます。

■事務局から（オンライン会議について）

この一年、コロナが蔓延するにつれて一気に利用が増えたのが、オンライン会議です。企業ではテレワークが増え、学校の授業もオンラインで行われるなど、自宅に居ながらにして仕事や勉強ができるようになりました。

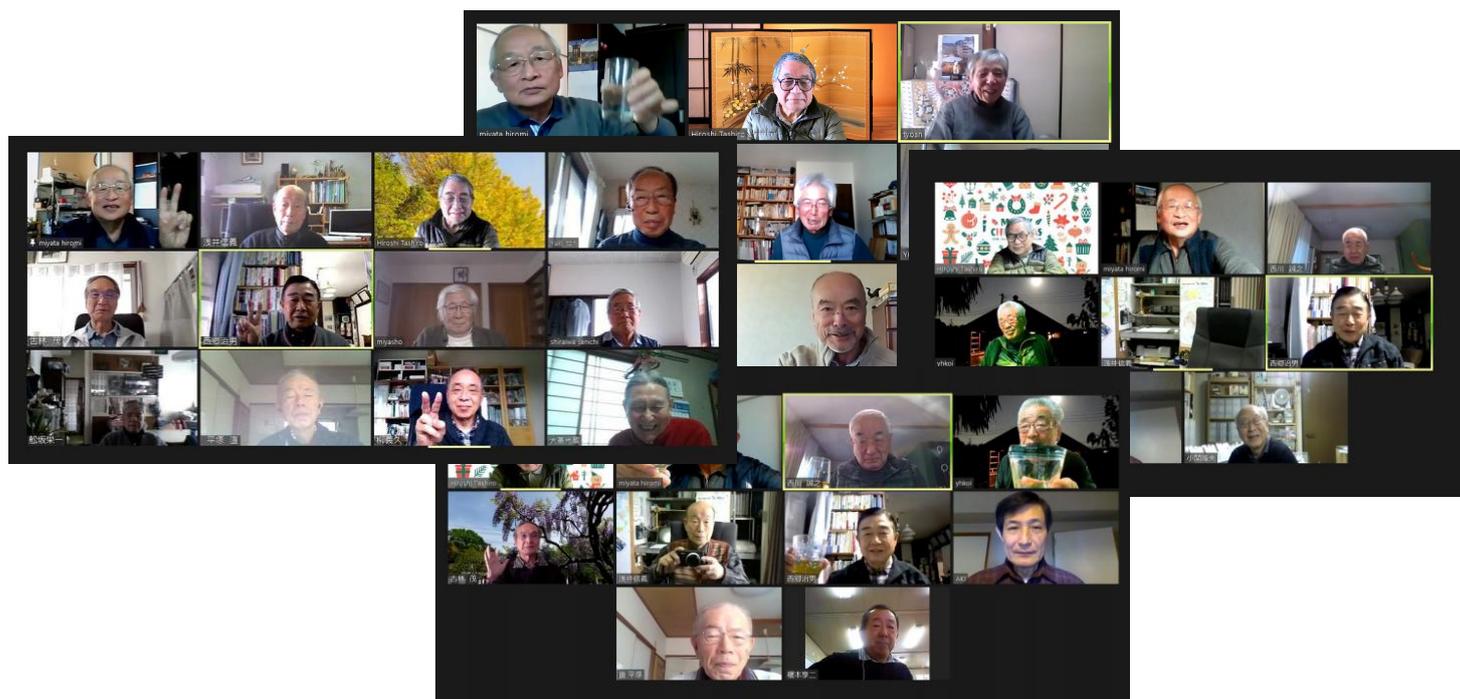
これは決して正常な状態とは言えませんが、世の中ではこれからの時代を“ニューノーマル”と呼び、オンライン会議の利用は更に増えていくものと思われま

す。当クラブとしても、本来なら直接顔を会わせて皆で語り、飲み、行動したいところですが、現在の状況から判断するに当面それはできないものと考え、現在多くの利用者があるzoomを通しての顔合わせや飲み会、意見交換を行うこととしました。

Zoom環境の揃っていない会員の方には大変申し訳ありませんが、事情をご理解いただきたいと思います。機器・通信環境が整っている方は積極的にご参加ください。

ホームページには会員からの投稿も増えています。毎日の生活の中で感じたこと、近況報告・自慢の作品など、ぜひ紹介してください。皆様からのご意見をお待ちしております。

事務局長 田代 周



■ 会員からのお便り (ホームページより抜粋)

中秋の名月、庭の六角堂でお月見をしました (茨城) Y.K

中秋の名月

2020.10.01 (茨城) 六角堂主

庭の六角堂でお月見をしました。



Canon SX720HS 172mm F8.0 1/200



宝珠にかかると月



六角堂と中秋の名月



六角堂から望む名月



お月様に特牲ドーナツと手作りプリンもお供えしました。

— 終 —

干柿を作りましたがハクビシンの害に困っています (茨城) S.N

干し柿とハクビシン

2020.11.22 (茨城) S.N

11月半ばは過ぎ過ぎが厳しくなってきたのでおしきや、まだまだ暖かさが残る日々が続いています。

4年前から干し柿作りを始め、最初三重県の洗柿を取り寄せましたが、3年前より形に惚れて、鳥根県より自家採りを取り寄せて干し柿を作っています。

初めは20kgほど作りましたが、年々少なくなって、今年は5kgを2週間前に干し始めました。

一方、我が家の次郎神は結構熱して鳥がついばんだりしていますが、困ったことにもハクビシンが木に上って柿を食べ、昨年は大量の糞を屋根上に残していきま

した。最初、強かと思いましたが、近くにハクビシンが出たという話を聞いて、そちらを疑う事になりました。最近ハクビシンが住むという空き家が壊されているので、今年は来ないだろうと判断していたら、4日前に屋根にその糞が有るのを発見し、急遽消毒と糞の掃除に5つの対策を打ちました。

1. 木の途中にプラスチック製のバリヤーを張って上を登れないようにする。
2. 木の近くにある熱交換機の上に猫避けの鉄タバリヤーを置き、踏み台にして通水貯水槽に上らないようにする。
3. もし通水貯水槽に登るような事が出来たとしても、上がった際に、板が置いて有り足を掛ければ板が落ちるようにした。
4. 網を張って猫の生道から柿の木に上らないようにし、かつ網で恐怖心を植え付ける。
5. ハクビシンが嫌うと思われる唐辛子を木を周辺にまき、かつ、この近くに唐辛子を入れた袋を吊るして置く。

という対策をし、猫に昼夜観測できるカメラを設置し、動くものが通った時にカメラが反応しスマホに音で通知する様になった。

一昨日は風が強く木々が揺れて結構雑音に音が鳴って居た。

今のところ3日経ちましたが、屋根上の糞が増えていないので、ハクビシンは来ていない様子。このまま来ないといいのですが・・・



— 終 —

今年も菅生沼にコハクチョウが飛来しました (茨城) J.I

塚原に冬の使者到来

2020.10.31 (茨城) J.I

菅生沼にコハクチョウが今年20日に書いて1羽が入り、30日前半に第二陣以降の様子を確認しに行ったが、予想よりも多く確認した所では25羽が居た。近くの住民の騒ぎで、更に計36羽が飛来していること。コハクチョウも羽根を休めたり、仲間を確認して居る様子が見えた。



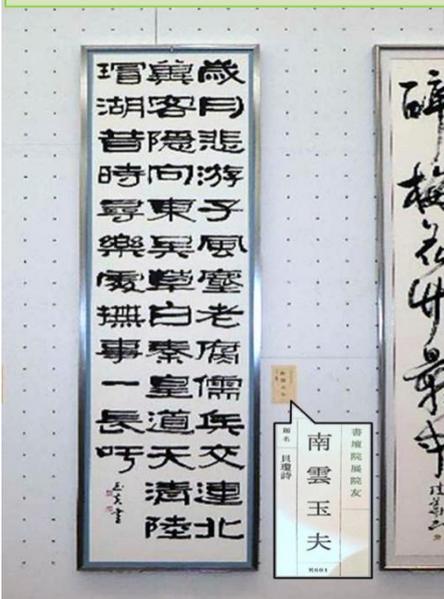
各地で撮った紅葉の写真に美しいメロディーを添えて (東京) T.F



「ほねぶとおじさん」を名乗り活動した流山市の議員時代を振り返って (千葉) S.N



書道展に入選、上野の美術館に展示されました (千葉) T.N



使わなくなった古い臼をリサイクルしました (栃木) H.M

臼のリサイクル

2020.12.20 (栃木) H.M

電動餅つき機を購入して以来物置の隅で眠っていた臼がインテリア家具に变身しました。



長い年月を経ると榎はこれほど堅くなるのでしょうか、チェーンソーも悲鳴をあげていました。



切断面に現れた年輪を数えると80数年、物心ついたころから使っていたので70年あまり、合計すると明治維新のころに芽を出した榎の木、ということになります。

臼の上半分には台形の切込みを入れ、上下逆転させれば書台に。下半分には、榎を10cmほどにカットした足を取り付けました。マホガ二系の二足を建てて完成。



長年我が家の食を支え、農事には近いの餅を提供してくれた臼に感謝！です。

— 終 —

晴天に恵まれ穏やかな正月を迎えました (千葉) H.T

初日の出

2021年の朝が来た。我が家から見る初日の出は丘の上に建つマンションの壁の横から出てくる。初日の出の時刻は7:28。気象庁のHPで調べると当地における日の出時刻は6:50なので、我が家にとり前々まで曇りと時晴が続っていました。

日の出の定着は太陽が顔を出した瞬間となっており、写真の太陽はもうすっかり顔を覗かした時刻となっていました。

快晴に恵まれた穏やかな正月を迎えた。今年は良い年になってほしいものだ。

2021.01.01 (千葉) H.T



【追記】大晦日の夜、法華寺に行ってみた。多くの参拝客でにぎわっており、鐘撞堂にも長い列ができていた。10人単位で除夜の鐘を打つのだが、行列を見て並ぶのをやめた。昼、新年の参詣を待っていたことと思う。

■ 季節の歳時記 移り変わる季節の様子を捉えました（ホームページより抜粋）

8月 庭の植木にセミの抜け殻をみつけました



9月 稲を刈るコンバインをサギが追いかけています



10月 金木犀が散り、黄金の絨毯になりました



11月 庭のコキアが真っ赤に色付きました



12月 イチイ 天皇陛下が持つ笏はこの木で作ります



1月 柿の枝でイラガの繭が越冬しています。



■ アタマの体操です

【問題】 坂の上から凍らせた缶コーヒーと凍っていない缶コーヒーを同時に転がした時、どちらが先に下に着くでしょうか。

【答】 実験の様子を youtube にアップしています、ホームページのお便りコーナーからアクセスしてご覧ください。

